

ドール40体を初めて寄贈

ロータリー ライオンズ 青年会議所 キワニス

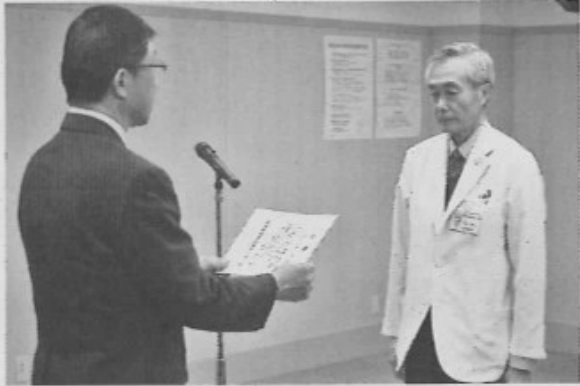
大垣キワニスクラブ(秋山大介会長)はこのほど、岐阜市野一色の岐阜県総合医療センターに、キワニスドール40体を寄贈した。贈呈式には滝谷博志院長や患者代表が出席。秋山会長が滝谷院長に目録などを贈呈し、同クラブの佐竹輝美社会公益副委員長が、患者代表の女兒にドールを手渡した。(岐阜)

大垣キワニスクラブ

岐阜県総合医療センターにキワニスドールが贈呈されるのは初めて。同センターは岐阜地域を代表する総合病院で、小児病棟には100床以上がある。30人強の小児ドクターが働く。贈呈式では患者代表として、同センターに入院している3歳の女児も出席。佐竹社会公益副委員長がキワニスドールを手渡しすると、嬉々として聞いていた。大変ありがたいと話した。

岐阜県総合医療センターへ 小児患者に好影響期待

滝谷院長は「当センターの子どもたちにキワニスドールが贈られるのは初め。自分自身も馴染みがなかったが、小児患者に対して心を集まり、大垣市内など015年に設立された、岐阜県内唯一のキワニスクラブ。同クラブでは会員を中ネで実施している。キワニスドールの製作会は、毎月第一日曜日に大垣市商店街組合連合会、同第3水曜日にサークルクリオネで実施している。



滝谷院長(右)に目録を贈呈した



あいさつする秋山会長



患者代表の女兒にドールを手渡した



参加者で記念撮影

NEWS&TOPICS

- ROTARY CLUB
- LIONS CLUB
- JUNIOR CHAMBER
- KIWANIS CLUB

【毎週水・金曜日に掲載】

定期的にキワニスドールの製作会を開催している。直近では、大垣市民病院や大垣市ひまわり学園などにキワニスドールを寄贈。また病院や院内学級などに書籍や遊具の寄贈を行っているほか、災害義援金や奨学金の寄付活動なども行っている。